

1. 科目名 (単位数)	幼児教育方法論 (2 単位)		3. 科目番号	JEEL1402 JNEL1402						
2. 授業担当教員	浅野 菜津子									
4. 授業形態	講義と演習 (事前学習成果の報告や協議) を通して幼児教育の方法を理解し、豊かな教育実践の基礎を身に付けることを重視する。		5. 開講学期	秋期						
6. 履修条件・他科目との関係										
7. 講義概要	幼児期の遊びと学び 保育所や幼稚園の役割、保育者の意識改革、子どもの側に立った指導方法、教材の検討、保護者との連携、地域の活用、指導案の作成方法等について学習する。									
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 幼児教育・保育の方法の基本について理解する。</li> <li>2. どのように幼児を理解するか、その在り方を様々な角度から考えられる眼を養う。</li> <li>3. 幼児の発達にふさわしい保育内容及び指導法の在り方について理解し、説明できる。</li> <li>4. 幼児理解を深めるための記録の方法について理解し、習得する。</li> <li>5. 保育に生かす情報メディアについて学び、習得する。</li> <li>6. 幼小の学びの関連性を理解し、説明できる。</li> </ol>									
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の最後と事後学習の時間で小レポートを作成する。毎回の授業内容を振り返り、考えたこと、疑問、課題などをまとめ提出すること。授業態度は、グループ活動や演習の参加、授業内での学びや理解が小レポートの内容に反映されている等で評価する。</li> <li>・テストの内容は教科書の内容を中心とした実践的なものとする。詳細は授業内に提示する。</li> </ul>									
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 垂見直樹・池田竜介編著『幼児教育・保育のための教育方法論』ミネルヴァ書房 文部科学省「幼稚園教育要領解説」フレーベル館 厚生労働省「保育所保育指針解説」フレーベル館</p> <p>【参考書】 大豆生田啓友・渡邊英則編著『新しい保育講座⑥ 保育方法・指導法』ミネルヴァ書房 内閣府・文部科学省・厚生労働省「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」フレーベル館</p>									
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 幼児教育・保育の方法の基本について理解できているか。</li> <li>2 環境を通して行う教育や遊びの指導における保育者の役割に関する基礎的な能力を身に付けているか。</li> <li>3 様々な教材、指導法のメリットやデメリットを理解し、実践に生かそうとする姿勢が見られるか。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <table border="0"> <tr> <td>授業態度</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>提出物、レポート</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>テスト</td> <td>30%</td> </tr> </table>				授業態度	40%	提出物、レポート	30%	テスト	30%
授業態度	40%									
提出物、レポート	30%									
テスト	30%									
12. 受講生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前、事後学習につとめ、意欲的な授業への参加を期待する</li> <li>・大学生として節度ある態度で授業に臨み、疑問が生じたら積極的に質問すること</li> <li>・指導計画の作成等でグループワークを行うことがある。個々の役割を理解し、協力して積極的に発言し参加すること</li> </ul>									
13. オフィスアワー	授業時に提示									
14. 授業展開及び授業内容										
講義日程	授業内容	学習課題								
第1回	オリエンテーション	事前学習	「教科書」第1章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く							
		事後学習	小レポート作成 (次回授業時まで提出)							
第2回	幼児教育・保育の方法の基本① 環境を通して行う教育とは	事前学習	「教科書」第3章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く							
		事後学習	小レポート作成 (次回授業時まで提出)							
第3回	幼児教育・保育の方法の基本② 子どもの育ちと物的環境	事前学習	「教科書」第4章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く							
		事後学習	小レポート作成 (次回授業時まで提出)							
第4回	幼児教育・保育の方法の基本③ 子どもの育ちと人的環境	事前学習	「教科書」第5章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く							
		事後学習	小レポート作成 (次回授業時まで提出)							
第5回	幼児教育・保育の方法の基本④ 子どもの育ちと社会的環境	事前学習	「教科書」第6章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く							
		事後学習	小レポート作成 (次回授業時まで提出)							
第6回	「生きる力」と小学校への接続	事前学習	「教科書」第7章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く							
		事後学習	小レポート作成 (次回授業時まで提出)							
第7回	「主体的・対話的で深い学び」と教育方法	事前学習	「教科書」第8章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く							
		事後学習	小レポート作成 (次回授業時まで提出)							
第8回	幼児理解に基づいた記録と評価①	事前学習	「教科書」第9章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く							
		事後学習	小レポート作成 (次回授業時まで提出)							
第9回	幼児理解に基づいた記録と評価② 実践事例の検討とグループディスカッション	事前学習	指定した事例を読む							
		事後学習	小レポート作成 (次回授業時まで提出)							
第10回	幼児教育における遊びと保育内容 子どもの映像から記録する	事前学習	「教科書」第10章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く							
		事後学習	小レポート作成 (次回授業時まで提出)							
	幼児の発達にふさわしい計画と指導法①	事前学習	「教科書」第11章を読み、重要だと思ったところにア							

第11回			ンダーラインを引く
		事後学習	小レポート作成（次回授業時まで提出）
第12回	幼児の発達にふさわしい計画と指導法② 子どもの姿から指導案、指導法を考える	事前学習	指定した事例を読む
		事後学習	指導案を仕上げる
第13回	情報機器（ICT）の活用と幼児教育①	事前学習	「教科書」第12章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く
		事後学習	小レポート作成（次回授業時まで提出）
第14回	情報機器（ICT）の活用と幼児教育①	事前学習	「教科書」第13章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く
		事後学習	小レポート作成（次回授業時まで提出）
第15回	まとめ 幼児教育と保育のこれから	事前学習	「教科書」第14章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く
		事後学習	子どもの育ちを支える教育方法について、考えをまとめる
期末試験			